



題字は斎藤邦吉先生書

発行所 昭和48年3月14日 厚生省環第171号認可 全国環境整備事業協同組合連合会 103-0027 東京都中央区日本橋2-9-1 竹一ビル4階 TEL (03) 3272-9939 FAX (03) 3272-9938

環境整備事業関係広報紙 【10月号】 本紙は一般廃棄物・浄化槽保守点検清掃・産業廃棄物等の取扱業者による全国団体の広報紙です。 会員・関係企業・官公庁・地方公共団体に頒布しております。

目次 1面...第41回全国大会を山口県で開催 2面...大会宣言・スローガン等を採択 3面...全国大会、玉川会長式辞 4面...岐阜大会「逮捕」に1051名 5面...明星セミナー・事業部会視察報告 6面...高知市で適正管理推進協議会が発足

全国環整連 第41回全国大会(山口)を盛大に挙行 2日間1200名参加し大会宣言等採択

全国環境整備事業協同組合連合会(玉川福和会長)は10月23・24日、山口市のホテルかめ福で第41回全国大会を開催した。23日に大会式典、パネルディスカッション、懇親会、24日に方針・本会議を開き、本会議では浄化槽保守点検回数等の正、維持管理の一元化、区域割りの設定など13項目を盛り込んだ政府に対する要望決議を採択した。また大会宣言では、適正業務体制を確立するために団結し、組合員相互を守り抜くとした。2日間の日程で延べ1200人が参加し、来賓には国、県、自治体、さらに公明党の山本博司参議院議員や民主党の小見山幸治参議院議員など多くの国会議員・秘書が出席した。



大会旗を掲げる玉川会長



山口市組合・三好代表

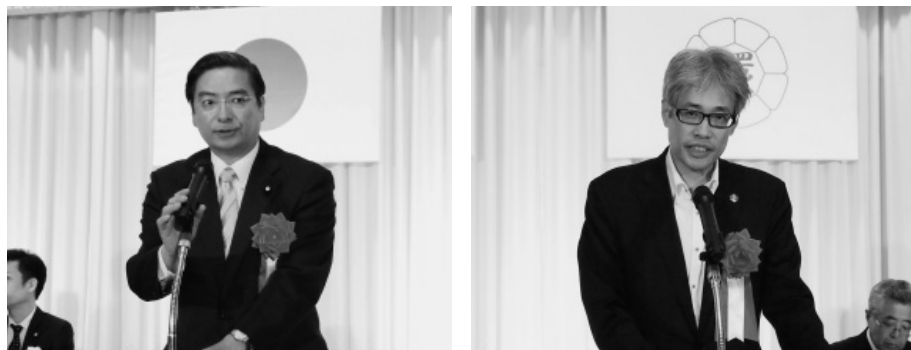
23日の式典は午後1時、物故者に対する黙祷、業協同組合の三好恵彦代表による挨拶に続き、玉川会長は「人口減少等のリスク対策が急がれる中、私たちは下水道と浄化槽について考える必要がある。下水道による集合処理は合理的な手法ではあるが、毎年1兆円の赤字

を一般会計から補填している上に、使用料の収入減で今後さらに厳しくなる。一方、浄化槽は革新的な水処理装置であるが、保守点検、清掃、法定検査のいずれにも問題が放置されたままである。制度の不備と怠慢を指摘せざるを得ない。全国環整連では今後、独居老人世帯の料金問題にも行政から要望に対応することを明言する。これらの問題を改善することが水環境自治体財政、そして国益に資することである」と

大会式辞を読み上げた。次いで優良役員10名、優良従業員36名に表彰状が贈られ、来賓祝辞があった。このうち環境省の和田篤也廃棄物対策課長は、「今後の汚水処理施設の整備は人口散在地域が中心となるが、環境保全効果、経済性に優

れ、災害にも強い浄化槽の役割はますます大きくなる。地方創生や国土強靱化の観点からも期待されており、全国環整連の皆さまのますますのご支援をお願いしたい」と鎌形浩史廃棄物・リサイクル対策部長の祝辞を代読。山本博司参議院議員は「公明党では、環境大臣を務めた斎藤鉄夫幹事長代行を中心に、浄化槽を推進する議員懇話会を作っている。26年度のデータでは汚水処理未普及人口が1326万人となっており、単独処理浄化槽が437万基残っている。こうした課題をいかに解決するかが大変重要な課題で、私たち与党として、まずは予算をしっかりと付けることが重要と認識している。その上で助成率の引き上げ等、地方創生と併せて取り組むたい」と挨拶した。

このあとは午後2時半から記念講演、パネルディスカッションが行われた。記念講演は環境省の和田課長が「一般廃棄物処理計画の重要性と市町村の処理責任」、山口県廃棄物・リサイクル対策課の小田聡克調整監が「山口県の一般廃棄物の現状と課題」について解説。パネルディスカッションは山口市議会の村上満典議員、放送大学の岡田光正教授、全国環整連の玉川会長と牧野好晃浄化槽部会長の4名をパネリストに、「連携浄化槽のあり方について」のテーマで行った。下水道と浄化槽の課題について認識を共有し、その上で全国環整連の「水再生システム」の取り組みを説明。技術上の基準に基づいた作業、電子化による保守点検、清掃、法定検査の連携、これらにより水質が改善した結果が紹介され、浄化槽の適正な維持管理体制を確立することの重要性、さら



山本博司参議院副幹事長(公明党)

環境省和田篤也廃棄物対策課長

Advertisement for Nikkan Co., Ltd. (株式会社日環商事). Text includes: '金沢から全国、海外に...' (From Kanazawa to all over Japan and overseas...), '水処理関連機器の総合商社' (General trading company for water treatment related equipment), '即答即配システムが当社のモットーです。' (Our motto is immediate response and immediate delivery system). It lists various products like air pumps, water pumps, and sewage treatment equipment, and provides contact information for the company's head office and regional branches.

41回全国大会

団結し適正業務体制確立を

次期開催地は岐阜県に

第41回全国大会の2日目は午前9時半から方針・本会議が行われた(写真)。全国環整連の適正処理推進部会、浄化槽部会、下水道部会、循環資源推進部会、事業部会、青年部会の6部会から、適正な業務体制確立など活動方針・計画が発表・採択され、それを

採択された活動方針の要旨は、適正処理推進部会は適正業務の遂行を基本理念に、現地支援を通じて諸問題解決に全力で取り組むこととした。浄化槽部会は水再生システムに基づき、オンラインによる3業種連携の下、「水再生業者」となることに全力で取り組む。

下水道部会は汚水処理人口普及率の現状を踏まえ、合特法による下水道維持管理業務の受託に向けた取り組みを行うとともに、関係法令を精査し、汚水処理施設政策に関する情報収集を行い管理技術向上に努める。循環資源推進部会は適正業務遂行とリサイクル業務の推進の観点から、廃掃法に基づく帳簿管理マニュアルの作成と研修会を実施する。また、フロック別研修会などを通じ、各地域の情報収集を行う。

事業部会はバイオマス等の有効利用を推進する観点から、バイオマス利活用の調査・研究を行いながら外部環境・内部環境を分析し、部会独自のマニュアル化を進める。

【政府に対する要望決議】

一、平成3年6月12日付け衛浄第32号厚生省生活衛生局水道環境部長通知において「下水道の処理区域においては、合併処理浄化槽は遅滞なく下水道に接続されるものであること。」とあるが、浄化槽は公共用水域の水質保全並びに生活環境の改善及び保全を図る上で有効な施設であるため、「公衆衛生の見地から著しく不適切な場合を除き、下水道への接続義務を免除すること」と改められたいこと (環境省：浄化槽部会)

一、東日本大震災で、下水道は壊滅的な被害を受けトイレが使用不能となった。南海トラフ巨大地震の発生が想定される中、国土強靱化対策の一環として避難場所には浄化槽の設置を義務付けられたいこと (環境省：浄化槽部会)

一、災害時を想定したし尿処理におけるリスク分散の観点から、既存の農業集落排水処理施設は、下水道に接続することなく活用されたいこと (農水省：下水道部会)

一、浄化槽は、法律で定められた最小回数で適正な維持管理の下、正常な機能が発揮できるとして認定されているが、現行法で「以上」とあるため、独居老人世帯においても、地域や会社一律で過剰な保守点検回数を強いられている実態がある。国民である設置者が、わかりやすいように浄化槽法施行規則第6条「以上」を削除し、10人槽以下の浄化槽は「通常の使用状態においては4月に1回、通常の使用状態でない場合は、その限りでない」と改められたいこと (環境省：浄化槽部会)

一、浄化槽の維持管理は、経時的な管理や連携した維持管理が必要であると「廃掃法の解説」や通知で示されていることから、電子化により経時的かつ連携が図れる記録票を用いた一元管理を図られたいこと (環境省：浄化槽部会)

一、浄化槽法第11条法定検査は、保守点検、清掃が適正に行われ、浄化槽が正常に機能しているか否かを確認するものであるが、指定採水員制度で保守点検業者が法定検査の一部を行い、その結果で判断することは信頼性の確保ができないことから、指定採水員制度には、暫定期間を設けられたいこと (環境省：浄化槽部会)

一、浄化槽送風機は停止後3日程度で水質悪化することを踏まえ、公共用水域の水質保全の観点から、新設される浄化槽に対し、水質悪化がいち早く発見でき未然に防止できる 送風機停止警報器常設を省令化されたいこと (環境省：浄化槽部会)

一、「持続的な汚水処理システム構築に向けた都道府県構想策定マニュアル」において、今後の汚水処理施設整備は10年程度で概成を目指すこととされていることに対し、浄化槽で速やかに整備することが今後の地方財政の負担軽減になるよう、環境省・国土交通省・農林水産省3省で検討され、結論を出されるよう要望する (国交省・環境省・農水省：下水道部会)

一、一般廃棄物処理は市町村固有の事務であるが、多くは許可・委託業者が担っている。最高裁判決・平成26年4月3日(伊万里市)にあるように、市町村は下水道整備による既存業者への影響を考慮しつつ、一般廃棄物処理業の安定を保持し、もって廃棄物の適正な処理を図られるよう、合理化事業計画の策定を強く指導されたいこと (環境省：適正処理推進部会)

一、市町村が、同一区域内で複数の業者に区域を定めず許可を与えると、責任が不明確になり、一般廃棄物の適正処理に支障をきたすため、廃掃法第7条第11項の規定を「一般廃棄物の収集を行う区域を定めることとし、その他、生活環境の保全上必要な条件を付することができる。」とされたいこと (環境省：適正処理推進部会)

一、循環型社会を形成するためには、住民の積極的参加と意識向上が不可欠であることから、地元業者を活用したリサイクルシステムを構築されたいこと (環境省：循環資源推進部会)

一、リサイクルと称した一廃・産廃の違法混載など不適切な処理を無くすため、処理責任を明確にした一般廃棄物処理計画策定の指導を強化されたいこと (環境省：循環資源推進部会)

一、全国で稼働中の約5,100の農業集落排水施設のうち、設置後20年を超える老朽化施設が急増すると予想される。農業集落排水処理施設は、地域の資源循環施設と位置付けられており、発生する農集バイオ泥のリサイクルは、平成25年度末で69%、処理水は79%に止まっていることから、さらに資源循環の取り組みを推進されたいこと (農水省：事業部会)

青年部会は水再生システムを推進するとともに、青年部員相互の情報共有・親睦を図り、事業後継者としての自覚と資質を高め、組合活動を通じ業界の発展に寄与する。これらの方針・計画を受け玉川会長は所信表明に立ち、岐阜県の下水道現場で起きた逮捕事案に



表され、岐阜県組合の牧野好晃理事長が「私たちは先ほど採択された大会スローガン等に向けて一年間活動していき、現状に甘んじることなく問題を改善して将来のことに来年皆さんと一緒に検証しましょう」と挨拶した。その後、万歳三唱の後、全2日間の日程を終えた。

【大会スローガン】

- 一、法令を遵守し、安定的に継続した事業が行えるよう適正業務を推進する
一、区域を定めた一般廃棄物処理計画に基づき、責任を明確にした仕事の実施
一、不法・不当な新規許可を絶対阻止する
一、全国環整連水再生システムによる、連携した浄化槽維持管理体制の確立
一、全国新清掃・保守点検記録票を用い、処理水質に責任をもった作業の実施
一、「積み替え保管施設」(エコドーム)を通し、住民サービスの向上と再資源化事業を推進する
一、廃掃法をはじめとした関係法令の実務研修に取り組み、確固たる事業の継続
一、バイオマスによる汚泥リサイクルシステムの調査・研究・マニュアル化の取り組み

【大会宣言】

中小・零細業者が協同組合を組織する目的は、抗議行動のために団結するのではなく、お互いの仕事のあり方に関心をもち、誤りがあれば指摘し合い、より良く正しい仕事をするために団結することにある。

近年、廃棄物を取り巻く環境は、幾多の変遷を経て変わりつつあり、これまではごみとして扱われていたものがリサイクルの流れに乗り、ごみ排出量が大幅に減少する時代となった。

本大会を契機に全国環整連は、より良好な処理水質を求めるという理念の下、浄化槽に携わる人々が連携し、技術の向上に努め、循環型社会にも貢献できる変革に取り組み、業種の存続のために団結し、組合員相互を守り抜くことをここに宣言する。

平成27年10月23日
全国環境整備事業協同組合連合会
第41回全国大会

大会式辞

全国環境整備事業協同組合連合会

会長 玉川 福和

多くのご来賓の出席を得て、全国環境整備事業協同組合連合会第41回全国大会を開催するにあたり式辞を述べます。

国内外に多くの問題を抱える日本は、今、世界に類を見ないスピードとレベルで進む人口減少がもたらす、経済、年金財政、インフラに与える影響はどれほどか、リスク対策が急がれる中、私たちは下水道と浄化槽について考える必要がある。

平成25年全国における汚水処理人口普及率は88・9%、今後の対象は人口減少が最も進む中山間地域となる。

下水道による集合処理は、多くの人口を一括で処理する合理的な手法であるが、自治体の下水道会計は企業会計であるにもかかわらず、毎年1兆円の赤字を一般会計から補填している現実がある。人口減少となると料金収入は更に厳しくなることは明らかである。

浄化槽は日本で発明され、時代とともに革新的進化を遂げてきた

世界に誇れる個別排水処理装置であると言える。

一般の家庭が浄化槽を設置すると保守点検、清掃、法定検査の3つが維持管理として必要となるが、いずれの問題も放置されたままである。

日本は、隣国の食品偽装などには厳しい批判をするが、国内の改めるべき問題から目を背ける古い体質が政治・行政にある。

保守点検は地域単位で点検時間5分間、点検回数は通常の使用状態において年3回でいいところを不必要に年12回行っている。

法定検査は判定基準が不統一、検査員が現場に行かない11条検査。清掃においては器具機材を使って清掃に先立った点検を行い水質管理に必要な経時的管理がされていない。電子化などは程遠い状態である。

これらの問題を解決せずして、国民である設置者に厳しい罰則を科して、義務化している事に制度の不備と怠慢を指摘せざるを得ない。

全国環境整備は、今後、多く発生する独居老人世帯についても、行政からの要望に対し料金問題として対応することを明言します。

浄化槽に関する法的見直しを含めて改善することは、水環境の観点、さらには自治体財政にも大きな影響を与え、結果、国益に資する事であると申し上げ式辞とします。



式典・懇親会に各界から来賓多数

全国環境整備の活動に期待



小見山幸治参議院議員 (民主)



高井たかし衆議院議員 (維新)



弘友和夫元環境大臣



新党大地鈴木宗男代表

全国環境整備の第41回全国大会には、国会、行政、業界から多数の来賓が出席した。大会式典では公明党の山本博司参議院議員、維新の党の高井たかし衆議院議員、民主党の小見山幸治参議院議員、公明党の弘友和夫元環境大臣らが出席。懇親会からは新党大地の鈴木宗男代表が駆けつけた。

このうち式典の来賓挨拶で小見山議員は「生活排水処理はかつて下水道が主役であったが、近年の社会情勢を踏まえると今後は財政にやさしく、工期も短く環境にも優しい浄化槽に代わるべきである。しかしながら同時に、浄化槽の適正な維持管理ができていない地域があることも事実。1年前に浄化槽の在り方に関する懇談会が設置され、今は一元的な維持管理、電子化、そういった問題について議論を深めている。環境連の皆さまの取り組みが業界全体に広がり、前に進んでいくよう私も努力し

ていく」と祝辞を述べた。また懇親会では乾杯の発声に弘友元環境大臣が立ち、「議員ではなくなったが、山口那津男代表から声がかかり私も公明党の浄化槽整備推進議員懇話会に残ることになった。今日も玉川会長からお話があったように、下水道には毎年1兆円以上の繰り入れが行われている。日本のために団結してこれを変えていく。声を張り上げていきましょう」と力強い挨拶があった。

この水、なんだか、気持ちイイ。



ハイライトグリーン

生活や産業で使った水を、きれいな水に再生して自然にかえす。
日産化学のハイライトグリーンは、優れた溶解性でより高い汚水処理効果を発揮する、合併・単独浄化槽のための殺菌・消毒剤です。
あらゆるニーズにお応えできるよう、形状・サイズも豊富にラインアップ。
錠剤に合わせて各種薬筒も取り揃えています。



お問い合わせ詳しい資料のご請求は…

日産化学工業株式会社

化学品事業部 ファインケミカル営業部

本社：東京都千代田区神田錦町3-7-1(興和一橋ビル) TEL.03(3296)8040
大阪：TEL.06(6346)7130 福岡：TEL.092(432)3422

全国環整連

岐阜大会「逮捕」に1051名

適正業務、社会的責任を研修

全国環整連（玉川福和会長）は11月9日、岐阜市の岐阜グランドホテルで平成27年度大会を開催した（写真上）。今年度のテーマは「逮捕」。今年8月に廃掃法違反容疑で逮捕（後に不起訴処分）された岐阜県内の事例から日常業務に潜む逮捕のリスクを説明。適正業務と並ぶ社会的責任、コンプライアンス遵守の重要性について研修した。会場には県・市町村議会から152名、行政315名、一般217名、さらに県内のみならず全国から367名の業者と、合計1051名が集まった。



冒頭で玉川会長（写真）事件が起きた。逮捕され下）は「大会のテーマは必要があったか、逮捕と、刺激的なタイトに疑問が残るが、22日間を付けさせていた。拘留される中で当事者やた。今年8月、ポンプ場会社、さらに家族に大変清掃の際に出たバケツ2な負担がかかる。今日は杯分の洗浄済みの砂を敷本件の問題点、改善点を地内に埋めたところ、汚皆さんとも考え、また泥の不法投棄に当たるのた合わせて合特法の判例、ではと5名が逮捕される浄化槽3業種連携による

水質改善事例を発表させていた。と挨拶した。

次いで第一部講演に入り「廃棄物処理法違反の刑事事件に学ぶ」のテーマで、今回の事件に対応した林勘市弁護士と碓由利絵弁護士が事件の概要、誤認逮捕や取り調べの実態について解説した。

この中で、仮に有罪となった場合は「両罰規定」により会社も罰金刑（3億



円以下）を受け、さらに各種許可が取り消される、マスコミ等での実名報道、関係方面に対する事情説明、行政との対応など「大変な影響が出る」と注意を促した。また虚偽自由が生まれてしまう苛烈な

取り調べの実態についても触れながら、今後の教訓として社会的責任と危機管理意識を自覚することや社員教育の徹底、作業日報等の管理徹底、行政との日常的な報告・確認

指示・確認事項を日付確認可能な文書で残すなど客観化が重要と訴えた。この後の第二部講演は釜谷理恵弁護士を講師に「合特法に関する判例」として、市町村における一般廃棄物の処理責任、合

特法の概要、佐賀県伊万里市の判例について解説した。さらに「浄化槽3業種連携による水質改善」の報告が行われ、3業種連携の具体事例と、実際の放流水改善が紹介された。

トイレ問題・し尿処理研修会に250名

東日本大震災取り組みなど発表

静岡協

静岡県環境整備事業協同組合（鈴木雪春理事長）は11月13日、静岡市の清水文化会館マリナートで平成27年度「災害時のトイレ問題・し尿処理研修会」を開催した。行政や県・市議会議員、さらに関係団体など全国から関係者250名が出席し、講演を通じて災害への事前準備の必要性、トイレが招く健康問題、公衆衛生の確保について研修した。また静環協からは同組合が取りまとめた災害時のトイレ対策、浄化槽状況確認、し尿収集運搬計画の手引きが情報提供された。

同研修会は「世界トイレの日」が11月19日に制定されたことを受け開催するもので、今回で2回目となる。前回の研修会で明らかになった災害時のし尿処理問題等を踏まえ、今回は避難所や自宅でのトイレ対策と、排出されたし尿の適正処理のための対策をテーマとした。

講演は防衛医科大学の秋富慎司医学博士が「医療現場から見た被災時のトイレの重要性と対応」、NPO法人日本トイレ研究所の加藤篤代表理事が「災害時の避難所や自宅でのトイレ対策」、静岡県の増田始己廃棄物リサイク



保守点検作業。透視度測定の説明を受ける鎌形部長

浄化槽維持管理現地作業に環境省鎌形部長ら

全国環整連

3業種連携の必要性など説明

全国環整連浄化槽部会は8月31日、岐阜県内で「浄化槽維持管理現地作業視察」を実施し、これに環境省の鎌形浩史廃棄物・リサイクル対策部長、吉川圭子浄化槽企画官、民主党の小見山幸治参議院議員が参加した。同県で実施している浄化槽保守点検、清掃作業と、その結果を判定する法定検査も含め3業種が連携した適正管理の取り組みについて説明した。

作業では全国新保守点検記録票および清掃記録票を用い、過去の経時的データと保守点検・清掃の相互からの申し送り内容を確かめた。また水質測定や汚泥厚測定、プロワの点検と送風機停止警報器、汚泥濃縮車による作業、さらにモバイルプリ

ンターで記録票を打ち出す仕組みが紹介され、質疑、意見交換が行われた。3業種連携による水質改善事例、症状別の対策事例と改善結果、申し送りの指示内容をデータ集約し、検証することで水質の改善率が向上した。ことなども説明が行われた。

「災害時の避難所や自宅でのトイレ対策」、静岡県の増田始己廃棄物リサイク

MLSS / 界面計 SS-10Z ¥250,000	MLSS計 SS-10F ¥220,000	溶存酸素計 DO計 DO-10Z ¥125,000	pH / ORP計 KP-10Z ¥95,000	pH計 KP-10F ¥90,000	塩素イオン計 CL-10Z ¥170,000
沈殿槽の汚泥界面/MLSS測定	活性汚泥濃度測定	NEW DOセンサー OXNIT : OX-V2	pH / ORP / 水温計	pH / 水温計	測定レンジ自動切替機能付
測定範囲 MLSS: 0~20000mg/L(表示は30000mg/Lまで) 水深: 0.00~5.00m	測定範囲 無し	測定範囲 DO: 0.00 ~ 30.00mg/L 水温: 0.0 ~ 50.0°C	測定範囲 0.00~14.00pH 0~±1900mVpH電極起電力 0~±1900mV(ORP)	測定範囲 0.0~50.0°C	鉛フリー対応でIP67相当の防水構造 測定方式 固体膜塩素イオン電極法 測定範囲 0.1 ~ 2000mg/L

各種DPD
残留塩素
測定試薬取扱
DPD-GL-10: 1滴で測定100回分で5mL
DPD-F-1(粉末遊離残留塩素測定試薬)
DPD-TL-1(粉末全残留塩素測定試薬)

KRK 笠原理化学工業株式会社

本社: 埼玉県久喜市吉羽1-10-10
TEL 0480-23-1781 FAX 0480-23-2749
URL http://www.krkjpn.co.jp

バイオマス利活用の最前線

最大級バイオマス発電が電力供給

セメント工場のサーマルリサイクル視察

明星セメント



広大な敷地の明星セメント・糸魚川工場

屈指の石灰石鉱床と 日本海側のセメント生産拠点

糸魚川市は日本列島形成の貴重な地質構造であるフォッサマグナの西端(糸魚川静岡構造線)で、無尽蔵に近い石灰石資源だけでなく、国内唯一の翡翠(ヒスイ)の産地でもある。漁協以外に目立った産業は無く、人口約4万5000

人のセメント製造を中心とするひっそりとした街だ。訪問先の明星セメントは、国内生産量・供給量ともにトップの太平洋セメント傘下で、設立57年の歴史を持つ。同社糸魚川工場は、背後

全国環整連の事業部会は10月8日、明星セメントの糸魚川工場を訪問し大規模なサーマルリサイクルを視察した。国内最大級のバイオマス発電所がセメント工場に電力の約7割を供給している。あらゆる廃棄物を高温焼成炉の燃料として利用するサーマルリサイクルは、廃熱発電や焼却灰をセメント原料に利用できるため、効率的なリサイクル手段として浸透し始めている。一方で、「燃やしてリサイクル」という安易な解釈は、リサイクルの大原則である3R(リデュース・リユース・リサイクル)を揺るがし、廃棄物の排出抑制、不用品の再使用に逆行すると心配する専門家も多い。地域毎の一般廃棄物の適正処理を推進する我々業界にとって、セメント工場のサーマルリサイクルはどのような脅威なのかを改めて考える。

にセメント原料となる石灰石の大鉱床を持ち、日本海に面し姫川港から専用タンカーで出荷できる。実質的に明星セメントとデンカ(旧・電気化学工業)の専用港になっており、地方港湾では唯一、総合物流拠点港(リサイクルポート)に指定されている。

セメントの製造工程は、大きく分けて原料工程・焼成工程・仕上げ工程の3つから成る。糸魚川工場では、背後の田海鉱山から主原料の石灰石を延長6キロ以上に及ぶベルトコンベアで運び、珪石、粘土、鉄原料と調合。高さ65mのタワー型予熱

装置で約900℃に予熱したのち、ロータリーキルン(回転窯)に投入し、さらに1450℃程の高温に加熱され、クリンカーと呼ばれる焼塊に焼き固められる。約100℃まで急冷したクリンカーは、仕上げ工程でミル粉砕されセメントとなる。

また同工場は、MACH(マッハ)設備と呼ぶ特殊なベルトコンベアを持つ。姫川港までの幹線道路1.1キロの地下に埋設され、セメント粉塵が一切出ないパイプ式のベルトコンベアで出荷し、同時に石炭燃料などを受け入れて工場に戻る仕組みだ。

一方でセメント業界は、バブル経済期をピークに年間8000万トあった国内生産量が、景気低迷、公共事業の減少と共に減り続け、現在は4600万トに落ち込んでいる。今後も需要の減少が深刻で、業界再編、工場の統廃合が進んでいる。さらに大量の原材料、燃料、電力を必要とするため、古くから自然環境の破壊、セメント粉塵による健康被害、関係車両による交通障害、近年はCO₂排出問題などが指摘される。

深刻な生産量減少と 木質バイオ発電

糸魚川工場では、石油

質なカロリーで有価での取り合いとなっているのが現状だ。明星セメントも「環境に優しい企業を目指す」としてISOを取得。セメント製造プロセスに産廃・一廃を活用して社会貢献を意欲し、2005年(平成17年)からバイオマス発電事業にも進出した。

2004年に完成。セメント工場の電力の約7割をまかなうと共に首都圏の大口需要家に供給している。

法遵守、環境配慮を 徹底し生き残り模索

糸魚川工場では、石油

また同工場は、MACH(マッハ)設備と呼ぶ特殊なベルトコンベアを持つ。姫川港までの幹線道路1.1キロの地下に埋設され、セメント粉塵が一切出ないパイプ式のベルトコンベアで出荷し、同時に石炭燃料などを受け入れて工場に戻る仕組みだ。



事業部会及び新環協・青年部の50名が参加した

<p>2ch DO/pH計</p> <p>DOP-10Z</p> <p>1台でDO、pH、ORP、水温測定</p>  <p>同時測定は避けてください。同一試料水にDOプローブ及びpH電極を同時に浸水させる同時測定は避けて各々測定をしてください。</p> <table border="1"> <tr> <td>DOモード</td> <td>DO:0.00~30.00mg/L 気中酸素:0.0~30.0% 水温:0.0~50.0℃</td> </tr> <tr> <td>pHモード</td> <td>pH:0.00~14.00pH mV:-1900~+1900mV ORP:-1900~+1900mV 水温:0.0~50.0℃</td> </tr> </table> <p>濁度、PH/ORP計、DO計、塩素イオン計 レーザー濁度計、導電率計、電磁濃度計 COD計、各種試薬・標準液、ETC</p>	DOモード	DO:0.00~30.00mg/L 気中酸素:0.0~30.0% 水温:0.0~50.0℃	pHモード	pH:0.00~14.00pH mV:-1900~+1900mV ORP:-1900~+1900mV 水温:0.0~50.0℃	<p>マルチレンジ残留塩素計</p> <p>RC-V2</p> <p>低濃度残留塩素から 高濃度次亜塩素酸ナトリウムまで測定</p>  <table border="1"> <tr> <td>測定対象</td> <td>塩素酸塩水、電解次亜生成水、水道水、浴槽水、温泉プール</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">測定範囲</td> <td>DPDモード 0.00 ~ 3.00mg/l</td> </tr> <tr> <td>RC-Lモード 0.0 ~ 20.0mg/l</td> </tr> <tr> <td>RC-Hモード 0 ~ 300mg/l</td> </tr> <tr> <td>RC-Tモード 0 ~ 3000g/l</td> </tr> <tr> <td>RC-Uモード 0.0 ~ 200.0g/l</td> </tr> </table>	測定対象	塩素酸塩水、電解次亜生成水、水道水、浴槽水、温泉プール	測定範囲	DPDモード 0.00 ~ 3.00mg/l	RC-Lモード 0.0 ~ 20.0mg/l	RC-Hモード 0 ~ 300mg/l	RC-Tモード 0 ~ 3000g/l	RC-Uモード 0.0 ~ 200.0g/l	<p>比色試験器</p> <p>アクアテスター、DPD試薬</p> <p>1Z / 2Z シリーズ (9段階測定) 7Z シリーズ (10段階測定)</p>  <p>DPD残留塩素測定試薬</p> <p>比色法、ニーズに対応、粉末分包試薬、液体試薬をラインナップ</p>  <p>DPD-GL-10 DPD-LA-50 DPD-F-1 DPD-TL-1 DPD液体試薬 遊離残留塩素試薬 全残留塩素試薬</p>	<p>ピストン式採水器</p> <p>ミズテッポ1号/2号</p>  <p>1回で 500m採水OK!</p> <p>深い所 狭い所 浅い場所の 採水OK!</p> <p>テーパ付採水ノズル</p>
DOモード	DO:0.00~30.00mg/L 気中酸素:0.0~30.0% 水温:0.0~50.0℃														
pHモード	pH:0.00~14.00pH mV:-1900~+1900mV ORP:-1900~+1900mV 水温:0.0~50.0℃														
測定対象	塩素酸塩水、電解次亜生成水、水道水、浴槽水、温泉プール														
測定範囲	DPDモード 0.00 ~ 3.00mg/l														
	RC-Lモード 0.0 ~ 20.0mg/l														
	RC-Hモード 0 ~ 300mg/l														
	RC-Tモード 0 ~ 3000g/l														
	RC-Uモード 0.0 ~ 200.0g/l														
<p>KRK 笠原理化工業株式会社</p> <p>本社:埼玉県久喜市吉羽1-10-10 ☎0480-23-1781 FAX 0480-23-2749 URL http://www.krkjpn.co.jp</p>															

高知市内の一括契約を
適正管理推進協議会が発足
高環協

高知県で浄化槽適正管理
推進協議会が発足し、低迷
する高知市内の法定検査率
の向上や、適正な維持管理
体制の確立に向け、国会議
員、県議会並びに市議会議
員、県土木部公園下水道課、
市環境保全課、浄化槽協会、
検査センター、高知県環境
整備事業協同組合、環境保
全協会、他2団体の関係者
が協議を開始した。

高知県環境整備事業協同
組合の戸田明理事長が呼び
かけとなり、8月17日に
初会合を開き、戸田理事長
は一括契約の実現を柱に浄
化槽を取り巻く課題の現状
を説明。岐阜県の一括契約
事例を発表し、関係機関の
連携により約90%の高い受
検率を達成しているとした。

11月26日に開かれた第2
回会合では、前回の現状把
握を踏まえ、具体的な制度
に向けた議論を開始。一括
契約の有用性について意識
を共有した。

高知県では、高知市以外
の11条検査受検率は70%
で全国平均を大きく上回
る。しかし高知市内は38%
で、全国平均の33%を越
えるものの極端に受検率
が低い。県は平成42年度
までに浄化槽整備を推進
し、全国ワースト4の汚
水処理人口普及率を90%
に引き上げるとしている。
関係機関が連携し、浄化
槽の適正な維持管理体制
を確立することも重要課
題となっている。

◎保証金不要
◎役所 販売店募集 しています。是非お電話下さい。
◎民間 ◎自社の維持管理の他に相当な需要があります。

◎経費削減は社員第一の義務です。 ◎役所の入札を取りたい方はお電話下さい。 ◎下水がどんどん入ってきます。早く気付いて下さい。

浄化槽用塩素剤について

特徴

- 現在の製品は非常に良くなっています。
- 今お使いになっているのと同じ有機系塩素剤です。
 - 従来品の2～3倍長持ちします。(当社比)
 - 即納体制で翌日配達します。
 - メーカーの全面的バックアップにより安定供給できます。

品名 ゴールドSS-900塩素剤

有機系塩素剤トリクロロイソシアヌル酸99%

- | | |
|---------------------------------------------|------------------------------------------------|
| ① ゴールドSS900ST 50g錠 単独用 15kg
(50g×6錠×50本) | ⑤ ゴールドSS900M 100g錠 小型合併用 15kg
(100g×5錠×30本) |
| ② ゴールドSS900 30g錠 合併用 15kg
(30g×5kg×3袋) | ⑥ ゴールドSS900J 150g錠 合併用 15kg
(150g×5錠×20本) |
| ③ ゴールドSS900 30g錠 単独用 15kg
(30g×10錠×50本) | ⑦ ゴールドSS900 15g錠 合併用 15kg
(15g×1.5kg×10袋) |

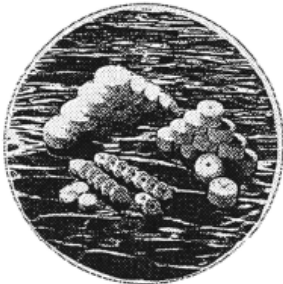
得意取扱品 = 水処理機械・薬品、公害防止機器、化学工業薬品、ブロワ、水中ポンプ、フロート、散気管、換気装置、合併取替装置、ルーツブロワ、水中ブロワ、スクリーン、浄化機能促進剤、高圧洗浄機、排水管清掃機器、DO、PH、小型MLSS計、採水器、水質検査器、風量計、消泡剤、殺虫プレート、透視度計

株式会社サンケン中部環境研究所
〒443-0104 愛知県蒲郡市形原町三浦17-9 TEL (0533) 57-2026/FAX (0533) 57-1585

日本環境整備事業 西日本 東京環境整備事業 東日本
TEL (06) 6314-3712/FAX (06) 6363-0756 TEL (03) 3370-6644/FAX (03) 3370-4646

浄化槽用殺菌・消毒剤(医薬品) ポンシロール

- 吸湿・膨張(糊吊)せず不溶解分がほとんどありません。
- 簡便で経済的な維持管理が出来ます。
- 長期間の保存にも耐え、品質低下もほとんどありません。



水は生命のみならず、
快適な生活環境を守るために、
私達が使った水はきれいにして
自然界に戻しましょう。
四国化成の(ポンシロール)は
安定した消毒・殺菌効果がえられ
経済的な維持管理ができます。

速効持続型消臭剤

溪流ゴールド

- 浄化槽が臭う時に。
- 清掃・くみ取り後の種付け。
- 水溶性フィルムだから簡単投入。
- 消臭成分が素早く脱臭
- 微生物の働きで浄化を促進
- 浄化槽はいつもすっきり健康



小型合併槽・家庭浄化槽用に好評です！

四国化成工業株式会社

幕張支社 TEL. 043-296-1665 福岡営業所 TEL. 092-431-4111
大阪支社 TEL. 06-6380-4112 名古屋営業所 TEL. 052-705-0116

今までは・・・



警報器付きブロワで、市町村設置型へのコスト削減提案

飲食店やコンビニ等、異臭クレームにつながりやすい場所への
設置は特にオススメです
故障前の異常発見で更なる長寿命

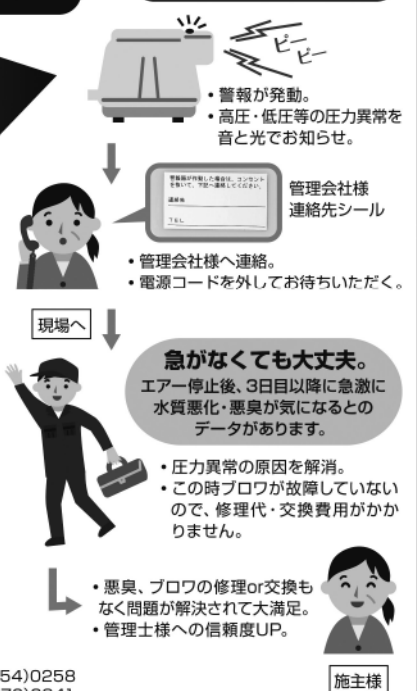


LAA-80との組み合わせで、
2口タイプの
警報器付ブロワに！
切替バルブユニット
型式 MVU-200

異常を
光とブザーで
知らせます

浄化槽とブロワの異常を
早期発見！
警報器付ブロワ
型式 LAA-80

LAA-80を使用した場合



メド産業株式会社 本社 〒146-0081 東京都大田区仲池上 2-9-4 TEL 03(5748)5521(代表) FAX 03(3754)0258
大阪支店 〒537-0001 大阪市東成区深江北 2-10-10 TEL 06(6976)3271(代表) FAX 06(6976)3841